

社会変化を力に変えるまちづくり

感染症医療提供体制の確保に向けた新型コロナウイルス感染症対策

9億775万円  
新型コロナウイルス感染症の予防および感染者患者に対する適切な医療提供体制の確保を推進し、感染拡大防止に努めます。ドライブスルー形式により診療・検体採取を行うなど、必要な人にPCR検査が実施できる体制の確保を推進します。市民の不安軽減や感染症まん延防止のため、電話相談窓口（コールセンター）を引き続き運営します。自宅療養者へ食料品等の提供を行うほか、検査用試薬や防護衣等必要物品を購入します。



衛生研究所でのPCR検査。迅速に検査を受けられる体制の確保を進めます

※令和2年度からの繰越事業  
ワクチン接種  
57億5195万円  
高齢者等から順次市民に対しワクチン接種を行い、新型コロナウイルスの感染・重症化予防を推進します。

経済政策・雇用対策推進

303億3006万円  
「仙台市経済成長戦略2023」に基づき、感染症との共存を前提としながら地域経済の持続的発展に向けた取り組みを実施します。最先端技術を活用して未来都市を目指すスーパースティイなどの推進に向けて、産学官金の連携を進めます。新規株式上場を目指す成長意欲の高い中小企業を「仙台未来創造企業」として、集中的に支援します。

成長産業振興

1億7928万円  
地域IT企業によるAI等の次世代テクノロジーを活用した新事業創出など、次世代X-TECH

ビジネスの創出を促進します。産学官金の連携により、防災関連産業のオープンイノベーション（外部の資源を活用し新たな価値を創造すること）に取り組み、新たな製品やサービスの開発を支援します。ICT産業の振興や高度ICT人材の育成・確保、地域企業のデジタル化等を進め、地域経済の活性化を図ります。

中小企業人材確保・雇用対策

9611万円  
コロナ禍により就職が困難な状況の新卒者や非正規雇用で働く若者に向けて就職・定着支援を行い、地元企業の人材確保を図ります。非正規雇用で働く就職氷河期世代を対象にスキルアップ研修やマッチングイベント等を開催し正規雇用を促進するなど、中小企業の人材確保・雇用対策を推進します。

中小企業経営基盤強化

7768万円  
中小企業の課題解決や経営革新の取り組みを支援し、経営の安定化や生産性の向上を図るとともに、

※4～9ページの主要事業では、一部の事業費の中に、再掲分が含まれます  
※金額はいずれも1万円未満切り捨て

人材育成や事業承継などの組織制度の課題に対しても支援します。感染症の影響を受けている中小企業の経営等に関する相談窓口を開設するほか、ウェブの活用等による収益向上を支援するため、デジタルマーケティングセミナーを開催します。



中小企業応援窓口では、補助金等の申請やテレワークの導入など、ワンストップで相談に応じます

農業振興

30億1188万円  
集落営農組織等の人材育成や経営体の法人化等を支援し、競争力の高い農業経営体を育成します。幹線水路等の農業用施設の更新を進めるなど、生産基盤の強化と災害に強い農村環境の向上を図るとともに、農林業の持つ多面的機能の維持・保全により、農林業の活性化を図ります。

農食ビジネス推進

1億7283万円  
民間事業者が行う6次産業化を推進し、農業の高付加価値化や農産物の消費拡大につなげます。市内農産物の生産から流通・販売までを見据えたビジネスモデルを構築するほか、ホームページやSNSで地産地消に関する情報を発信します。



市内の学校給食に環境保全米を提供するため、市内農産者の環境保全米の生産を支援します

観光振興

9億2080万円  
「仙台市交流人口ビジネス活性化戦略」に基づき、仙台・東北エリアにおける交流人口の拡大を図るため、国内外の旅行者が楽しめる多彩なプログラムの発掘・創出を行います。外国人視点による観光コンテンツの発掘・磨き上げを行い、国・地域別のニーズに応じ

た効果的なプロモーションを展開します。現地に集まる会議とオンライン会議を組み合わせて開催されるハイブリッド会議に対し、助成を行います。

観光客誘致宣伝

1億7178万円  
変化するニーズや動向を的確に把握し、効果的な誘致につなげるため、デジタルマーケティングに取り組みます。東北6県の自治体や事業者、JRGグループ等が共同して本年4月～9月に取り組む東北ステイネーションキャンペーンに合わせ、誘客プロモーションを実施します。

東北連携推進

2億8379万円  
東北の各都市や関係団体等と連携して、東北の魅力を発信し誘客プロモーションを展開することにより、観光客の周遊促進と地域経済の活性化を図ります。自宅に居ながら地域の魅力を体験できるオンラインツアーの実施等を通じて東北のファンを創出し、交流人口の拡大につなげます。

スポーツ推進

19億5400万円  
東京オリンピック・パラリンピ

ック開催に当たり、イタリア共和国等からの事前キャンプの受け入れや、各競技団体等と連携した交流事業を実施します。また、スポーツ施設の改修やスポーツイベントの開催など、生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みを進めます。

文化振興

34億9022万円  
「楽都仙台」・「劇都仙台」の取り組みや文化施設の改修等を進め、都市の個性と市民の創造性を生み出す文化芸術の振興を図ります。コロナ禍に対応した新しいモデルとなる事業に対し、助成を行います。

市役所業務デジタル化推進

1億4628万円  
本市業務へのRPAの活用推進やウェブ会議システムの運用などを行います。また、マイナンバーカードとクレジットカードを利用してスマートフォンから証明書などを請求できるシステムの実証実験や、窓口で支払う手数料等をキャッシュレスで決済できるようにするための実証実験を行うなど、デジタル技術の導入を図り、業務の効率化および市民サービスの向上につなげます。

ガス事業の民営化

1億166万円  
ガス小売全面自由化など事業環境の変化に対応し、さらなる市民サービスの向上を図るため、令和4年度内のガス事業の民営化に向けた取り組みを推進します。

その他の主要事業

若者の地元定着促進

3569万円

インバウンド推進

6580万円

仙山連携推進

724万円

国際姉妹都市等との交流

943万円

国内姉妹都市との交流

628万円

感染症対策

33億7158万円

八木山動物公園整備

1億3535万円

総合計画の推進

2278万円

人材育成機能・組織力強化

2095万円

公共施設マネジメントの推進

268億8040万円

総合コールセンター等運用

8843万円